

音楽祭やるよ!

「SUHARA MUSIC FES」16組が出演

ポップスからクラシックまで多彩な音楽を楽しめる「2019 SUHARA MUSIC FES」が3月3日(日)、井ヶ谷町の北部生涯学習センターかきつばたホールで開催される。市北部の小中学生や愛知教育大学の学生、社会人など16組が出演し、熱いパフォーマンスで音楽祭を盛り上げる。午後0時30分～6時まで。

3月3日 北部生涯学習センター

市北部地区を音楽で準備を進めてきた。盛り上げようと、昨年2回目の今年は刈谷音楽協会が協力し、楽器から始まったイベント。有志32人で実行委員会の種類や音楽のジャンルが広がったところが



音楽祭をPRする実行委員(右端が近藤委員長)

見どころ」と実行委員ら。愛知教育大学落語研究会の2人が司会を務め、ステージを楽しむ進行する。

前半は吹奏楽、クラシックが中心。富士松北小金管バンド部の演奏で開幕し、富士松中のフルート・オーボエ

3重奏、富士松中学校の金管8重奏と続き、刈谷音楽協会のハーブ奏者やギター奏者なども演奏を披露する。

後半は愛教大の学生らが多数出演。オカリナサークル、音楽サークルのバンドなどがステージに上がるほか、ダンス部のパフォーマンスや落研の寄席も行われる。

愛教大の学生バンド「マヨサラタ」のリーダー・國定巧さんは「この音楽祭のために結成しました。お客さんに楽しんでもらえるように頑張りたい」と張り切る。社会人バン

ドも登場し、午後5時50分からフィナーレを迎える。

実行委員長の近藤啓さん「井ヶ谷町」は地元で生まれ育ち、地元を盛り上げたいという思いは人一倍。若い人

たちの発表の場、そして若手演奏家のサポートになれば」。自身も社会人バンドのメンバーとして出演する。
入場無料。●近藤さん 080・36286444

■愛知教育大学卒業
修了制作展 20回〜24
日回、美術館(住吉町、
23・1636)。教員
養成課程美術専修・専
攻、現代学芸課程造形
文化コースの学生が
出品。絵画、彫刻、デ
ザインなど。前9〜5(最
終日は2・30まで)